

# 第34回 読者が選ぶネーミング大賞

## Naming award

日刊工業新聞社は「第34回読者が選ぶネーミング大賞」に、大賞のサントリーをはじめ、17件を選定した。今回のネーミング大賞は2022年秋から23年秋までに開発・発売され、話題性のある優れたネーミングの製品・サービスを表彰対象とした。23年12月1日から24年1月8日までウェブで投票を募り、延べ1万386人が投票した。生活部門とビジネス部門それぞれに11件をノミネートし、投票結果から大賞、生活部門・ビジネス部門の1-3位を決めた。総投票数1万386票の内、3478票を獲得したサントリーの「こだわり酒場のタコハイ」が栄えある大賞に輝いた。生活部門1位はゼブラの「ピタン」が、ビジネス部門1位はキャニオムの「ジャスパー砂与」が受賞した。生活部門、ビジネス部門のほか①発想力に着目した「アイデアネーミング賞」3件②洗練された印象を与える「スタイリッシュネーミング賞」3件③一目で印象に残る「インパクトネーミング賞」1件④遊び心があふれる「ユーモアネーミング賞」3件一を選定した。さらに大賞となった「こだわり酒場のタコハイ」は、片平秀貴氏（丸の内ブランドフォーラム代表）など4人が審査員を務め、全17件の受賞ネーミングの中から選定した「審査員特別賞」も受賞した。

丸の内ブランドフォーラム代表 片平 秀貴氏



**講評**  
「読者が選ぶネーミング大賞」34周年、おめでとうございます。また、今回受賞された皆さま、おめでとうございます。第1回の大賞はキリンの「一番搾り」でした。この賞はその後の「リアップ」「い・ろ・は・す」「ななつ星 in 九州」など、皆に愛される名前を発掘、表彰し、その後の活躍を後押ししてきた貢献度は計り知れません。

多くの人に「幸」もたらす

「読者が選ぶネーミング大賞」34周年、おめでとうございます。また、今回受賞された皆さま、おめでとうございます。第1回の大賞はキリンの「一番搾り」でした。この賞はその後の「リアップ」「い・ろ・は・す」「ななつ星 in 九州」など、皆に愛される名前を発掘、表彰し、その後の活躍を後押ししてきた貢献度は計り知れません。

赤ちゃんが生まれたときに熱い思いを込めて名前を付けるように、今回も生みの親の熱い思いが乗ったネーミングが並びました。すべてにコメントする紙幅がないので、

「ピタン」「うつ和」「燃やさない保険」は残念ですが、「ピタン」「つ和」「オトノハ」「MILERA」「絶縁同志」「ひんやりユック」など、簡潔な中に説得力があり、今後使い手に愛される様子を感ずります。ビジネス部門1位はキャニオムの「ジャスパー砂与」です。いつもながら「コンクリート砂」の妹というストーリーがあり、キャニオム流でも言うべき独自の世界観を形成しています。このネーミングへの並々ならぬこだわりは、一言コメントに値します。

ネーミングは、商品・サービスの提供者の思いを伝える最も簡潔なメディアです。この認識が、今回の受賞された皆さまを越えて広く浸透することを祈ります。

### きょう表彰式

## 大賞



## こだわり酒場のタコハイ サントリー

面白い・レトロなぞ味

サントリーはRFD（一口感のある面白い旨味の舌を開けてそのまま飲むアルกอฮอล์飲料）「こだわり酒場のレモンサワー」を2018年から販売し、ブランドの第2弾として「こだわり酒場のタコハイ」を23年3月に発売した。関西を中心として酒場で愛される「タコハイ」の味わいに仕上げた。ほのかな柑橘と焙煎麦焼酎の香ばしい風味で食事に合わせて楽しむ。サントリーは気楽なレトロな味わい。ほのかな柑橘風味で口内をリフレッシュすることも、焙煎麦焼酎の甘香は、さかどんな料理とも相性が良く、なるほどに。業務用でも展開しており、家庭と料飲店で楽しめる。

サントリー RLS事業部 光星 晴信氏



**喜びの声**  
大賞の受賞は想定しておらず、関係者全員で喜んでいました。「タコハイ」は、開発の過程でも、酒場のめぐみで広く愛されている「タコハイ」に出会った。商品化は単純なアイデア割りではなく、少し甘さを感じる味わいのある「ブレインサワー」を目指した。パッケージには少しレトロな多幸ハイイロなイメージを

「何だろう」言葉の強さに託す  
音の面白さが、お客さまに受け入れられたと思えます。「毒」マークや「蛸唐草」をデザインした。プロモーションでは「？」を生ませるマーケティングを展開。タコハイが「何味？なぞ味？」として、どんな風味かを明かさなかった。消費者にとっては「買っても大丈夫なのか」という不安があったかもしれないが、それを乗り越え、言葉の強さに託した。今回の受賞を弾みにさらに拡販につなげたい。

### 第34回 読者が選ぶネーミング大賞

大賞 (審査員特別賞) こだわり酒場のタコハイ サントリー	
1位	ピタン (ゼブラ)
2位	あんしん治療サポート保険R (東京海上日動あんしん生命保険)
3位	うつ和 (名古屋樹脂工業)
アイデアネーミング賞	オトノハ (Rola (ローラ))
インパクトネーミング賞	NIGIRIST (ニギリスト)
スタイリッシュネーミング賞	キリン 上々 焼酎ソーダ
ユーモアネーミング賞	ファンと冷却プレートで背中蒸れとおさらば「ひんやりユック」
審査員特別賞	燃やさない保険 (三井住友海上火災保険)
審査員特別賞	日本環境アメニティ
審査員特別賞	印南製作所
審査員特別賞	協和ホールディングス
審査員特別賞	グラウンドデザイン研究所
審査員特別賞	キリンビール
審査員特別賞	TOPPANデジタル
審査員特別賞	千住金属工業
審査員特別賞	アイ・ティー・ケー
審査員特別賞	サンコー
審査員特別賞	テックウェイ

※審査員は片平秀貴氏(丸の内ブランドフォーラム代表)、河野透氏(元ソニー副理事)、齋藤峰明氏(元仏エムス本社副社長)、前刀禎明氏(元アール本社副社長、元日本法人社長)の4人

### 審査員コメント



●河野 透氏  
「こだわり酒場のタコハイ」  
ネーミングにはイメージを一新させるマジック効果がある。ちまたの「チューハイ」を、明るく円満な家飲みイメージにリフレッシュした「こだわり酒場のタコハイ」はその成功例だ。



●齋藤 峰明氏  
「こだわり酒場のタコハイ」  
懐かしい昭和の時代の居酒屋を彷彿（ほうふつ）とさせるネーミングのリバイバル。なぜタコなのかはまだまだに判然としないが、その語韻だけで楽しさあふれる大衆酒場の雰囲気表現したのは見事。



●前刀 禎明氏  
「ピタン」  
その価値をシンプルに表現したネーミング。好奇心をふくらませて手書きで自由に創造するからこそ、ペンとノートの組み合わせは大事。可能性を追求したくなるペン。

水と生きる SUNTORY

# タコ派ふえてます

ますます 大好評!

酒場で愛される味

ZEBRA Open your imagination.

ノートにピタッ。

# pitán

ノートホルダー付ジェルボールペン ピタン

詳しくはこちら

業界初の保険です。



業界初！  
**8つの**  
生活習慣病を  
通院治療から幅広く保障！

少しでも保険料を抑えたい方に/  
**あんしん治療サポート保険**  
特定疾病治療保険(無解約返戻金型)[無配当]

掛け捨ての保険がもったいないという方に/  
**あんしん治療サポート保険R**  
特定疾病治療保険(無解約返戻金型)健康還付特別付加[無配当]

**東京海上日動あんしん生命**

TOKIO MARINE GROUP  
To Be a Good Company

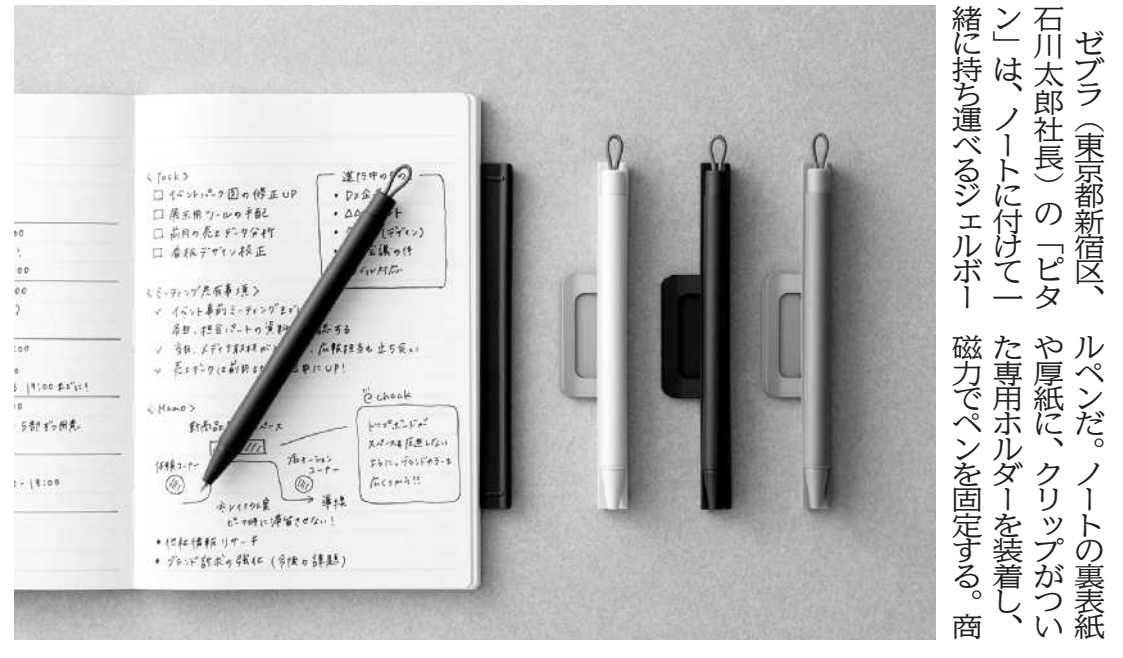
東京都千代田区大田二丁目6番4号 常盤橋タワー 〒100-0004  
☎0120-016-234 平日9:00~18:00 土曜9:00~17:00(日曜・夜間・年末年始を除きます。) https://www.tmn-anshin.co.jp/

# 第34回 読者が選ぶペン・リング大賞 Naming award

## 生活部門

第1位

ピタン  
ゼブラ



ゼブラ(東京都新宿区、石川太郎社長)の「ピタン」は、ノートに付けて一緒に持ち運べるジェルボールペンで、磁石でペンを固定する。商品名は、磁石やノートに「ピタン」とつく様子から命名した。外観はノートと一体になるデザインを追求した。シンプルな形とノートに合わせやすい軸色を採用。ペンとホルダーの全長や厚みは、多くのノート幅や厚みに収まるよう設計した。ペン上部には、ホルダーからペンを取り外しやすくなる紐も追加。思いついたアイデアをすぐ書ける。ピタンは商品開発するデザイナーが企画した製品。ペンとノートを一緒に持ち運ぶにくと気づいた担当者の発想から始まった。

### ペンがノートに心地よく収まる姿を想像して

ペンがノートに心地よく収まる姿を想像してもらいたいと考え、社内のデザイナーチームが名付けた。50種類以上挙げたアイデアから議論を重ねて絞り込んだ。商品開発では、ペンをホルダーに固定する吸着力の調整に苦労した。当社のボールペンは、従来加工性の高い真鍮を使う使っていた。一方、ピタンは磁石に反応させるために鉄を採用。吸着力を高めようと鉄を増やすとボールペンが重くなり、軽くなるホルダーからペンを外れやすくなる問題もあった。試作品を社内のピタン開発メンバーが使ったが研究を重ねた。ペンとノートは別という既存概念を打ち破る新しい使い方を提案できた。多くの人に体感してほしい。

ゼブラホールディングス  
研究本部 研究部  
長尾 雄介氏  
喜びの声

## 第2位 あんしん治療サポート保険R 東京海上日動あんしん生命保険

企画部次長兼商品開発グループリーダー 南武郎氏  
受賞を大変光栄に思う。人生100年時代を迎え、シニア層の顧客を中心に「いつまでも健康で元気に過ごしたい」というニーズが層高まっている。この商品は、こうしたニーズに対応して開発した。長生きに備える保障や老後の資産形成など保険に求めるニーズは単なる保障の提供に留まらず、「事前事後の安心・安全」の領域に拡大している。今後こうした変化を捉え、独自のサービスを提供していききたい。

東京海上日動あんしん生命保険の「あんしん治療サポート保険R」は、治療が長引きやすい生活習慣病8疾病を対象に、入院の有無を問わず通院治療から保障する業界初の保障を提供する。また健康診断の指摘による受診段階から給付金を支払う特約により、疾病の早期発見・早期治療をサポートする。健康結果を基に高血圧などの疾病発症リスクをシミュレーションできるヘルスケアサービスで顧客の健康増進も後押しする。早期治療から重症化した場合の長期治療まで幅広くサポートし、「リターン」「リザーブ」の二つの意味を込めてRを付けた。

## 第3位 うつ和 名古屋樹脂工業

ブランディング営業部 渡邊 美保氏  
「うつ和」は、職人の手仕上げ加工によるやわらかな曲線を持つ和紙製のアカリル樹脂製の器。耐久性に優れたアカリル製のため長く安全に使用でき、透け感のある和紙柄が料理を美しく引き立てる。製品名は、器という機能のイメージはそのままに、職人によるやわらかな曲線をひらがなで、「和」を漢字にすることで日本の伝統的な和紙柄を表した。大きなサイズでも軽いため、ケータリングが盛んな海外にも積極的にアピールする。

名古屋樹脂工業(名古屋市中区、伊藤誠一社長)の「うつ和」は和紙柄のアカリル樹脂製食器。高級感のある和紙柄のアカリル樹脂の板を、手曲げ加工で皿の形状にした。半導体搬送装置や看板などB2B(企業間)製品の樹脂加工を手がける同社が培ってきたアカリル樹脂加工技術を生かして製作した自社ブランド商品。職人技のため一品物。安定感を出すため底面は平らにし、食器棚に重ねて収納できるように形状を工夫した。アカリル樹脂製のため軽く丈夫。刺し身皿のほか、豆皿や角皿、深皿などを展開。卸業者や日本料理店、レストラン、ホテルなどへ提案している。

よろこびがつなく世界へ  
**KIRIN**

はじまってるよ、焼酎ソーダ。

スッキリ軽気分上々  
焼酎ソーダ  
本格焼酎×炭酸飲料

Good Food, Good Conversation  
**KIRIN**

ALC. 6%  
スピリッツ(発泡性)①

お酒

ストップ!20歳未満飲酒・飲酒運転。お酒は楽しく適量で。妊娠中・授乳期の飲酒はやめましょう。のんだあとはリサイクル。

キリンビール株式会社

三井住友海上は、安心と安全の提供を通じて、持続可能な社会の実現に取り組みます

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

# SDGsで未来を照らす

社会課題の解決に向けたSDGs取組

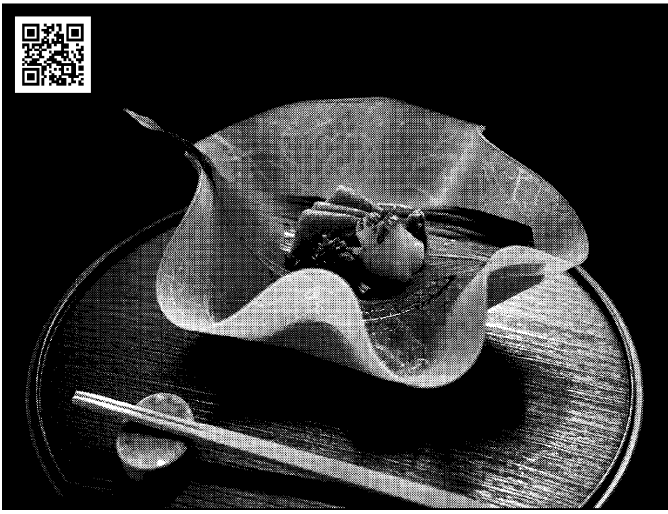
地球環境との共生  
脱炭素社会への移行や自然資本・生物多様性の保全・回復に資する商品・サービス、気候変動への適応策の提供を通じて、自然と調和した経済・社会を目指します。

革新的テクノロジー  
自動運転や社会のIoT化に伴うサイバーリスクの発見を未然に防止する商品・サービスの開発や新しい産業創出に伴うリスクに対するソリューションを提供します。

強靱性・回復力  
社会インフラの老朽化や災害に強いまちづくりに対して、データやAIを活用した防災・減災の提案、早期復興対策など新たな価値を提供します。

包摂的社会  
誰もがアクセスしやすい商品・サービスの提供や、バリューチェーンまで含めた人権課題への対応、ダイバーシティ&インクルージョンの推進などに取り組みます。

MS&AD 三井住友海上 | 三井住友海上は、レジリエントでサステナブルな社会\*をめざします。  
\*外部環境にシなやかに対応する、持続可能な社会



和を纏う  
うわわ和

あしらいを凝らし  
和紙の美しさを纏う

唯一無二  
one and only

NAGOYA JUSHI INDUSTRIAL CO., LTD  
名古屋樹脂工業株式会社  
〒451-0084 名古屋市西区上福通町1-50 TEL:052-522-1121  
http://www.nagoyajushi.co.jp/

材質: アクリル樹脂 1点1点手曲げ加工の為、サイズに若干の誤差が生じます。あらかじめご了承下さい。  
厚み: 2mm  
耐熱温度: 80℃  
日本製

# 第34回 読者が選ぶ「ネーミング大賞」 Naming award

## ビジネス部門

第1位

ジャスパー砂与  
キャニコム



キャニコム(福岡県うきは市、包行良光社長)の電動タイプ。砂与は米田市「ジャスパー砂与」は、生コンを運ぶ「コンクリートコンクリート専用運搬車の「砂与」の、妹分として海外販売用に開発した。騒音が気になる都心部や住宅街でも音を気にせず作業でき、排ガスが出ないため、作業への影響を与えない。

機種の寸法は長さ2140mm×幅740mm×高さ1055mmで重量は220kg。バッテリーの充電や交換も容易で、バンクの心配がないクローラー式により、軟弱地でも作業しやすい。15度の傾斜に対応し、走行速度は時速0.5km/hから5.3km/hまで。運搬時の荷箱は軽量で丈夫なポリエチレン樹脂の採用で生コンが剝離しやすく、運搬後の清掃負担も少ない。

レバーを離すと砂与が停止し、自動でブレーキもかかる。緊急停止スイッチも備えており、ワンタッチでモーターが停止するなど安全面に配慮している。

### 美しい山や湖ー後世に残したい



「ジャスパー砂与」のジャスパーは1991年に旅行で訪れたカナダ・アルバータ州に位置する大自然に囲まれた国立公園のある町名に由来する。美しい山や湖といった絶景に魅了されると同時に、こうした自然を後世に残さなければならないという思いを強くした。電動化対応製品で自然保護の観点でも合致する。

先に発売していた「コンクリート砂与」はストイックな性格で頑強なイメージのエンジン運搬車だが、砂与は物静かな性格で透き通るクリーンな環境を与えてくれる意味で名付けた。

草刈り機「まさお」などネーミングにこだわってきたが地名を入れたのは初。ジャスパーという響きもユーザーの方々が覚えやすく、愛される製品になることを願っている。

会長  
包行均氏

喜びの声

### 回転スピンドル補正装置 絶縁同芯 ZETSUEN DOSHIN

複合旋盤に取り付けられた高速回転スピンドルの X 方向の補正をする際、接触部がワーク(加工対象物)に当たると LED が光り、その位置から主軸のズレを計算することで、1分程度で高精度な補正作業ができます。

Φ3セラミックピンゲージで先端部を絶縁

接点は Φ5 ± 0.003

株式会社 アイ・ティー・ケー  
www.itk-pro.com

動画で使い方をチェック

## 第2位 ふにゆ蔵くん タナック

常務 棚橋 一将氏

「ふにゆ蔵くん」は、神戸市立医療センター中央市民病院小児科の岡藤郁夫医師と共同開発した。長らく共同開発した。命を、口頭でもと接する岡藤先生から候補を数点いただき当社で選んだ。「ふにゆ」は子どもが好きな柔らかい語感。「蔵」は冷蔵庫の蔵。病気を闘う正義の味方として恐るのイメージキャラクターも創った。採用も増えており、広く普及させた。

喜びの声  
注射の痛みを和らげ、子どもを注射に連れて行く保護者の負担も軽くしたい思いから。



タナック(岐阜市、棚橋一成社長の「ふにゆ蔵くん」は、注射の痛みを軽減する子ども用の冷却パッドだ。冷たさで痛みを感じにくくなる作用を応用した一般医療機器で「子どもの注射嫌いを軽減したい」と願う小児科医師と共同開発した。肌当たる部分には、すでに医療分野では患部の冷却用に採用されている自社製の超柔軟ゲル素材「クリスタルゲル」を採用した。これで三重化学工業(三重県松阪市)製の凍らない保冷ゲルを包んだ。

一般の保冷剤と異なり、冷却しても固まらないのが特徴で、心地よく肌に当てて素早く冷却できる。

## 第3位 燃やさない保険 三井住友海上火災保険

関西企業営業第四部・第四課長 大浜 篤氏

一言でわかりやすく、この保険で何をすれば、保険は自然環境にも貢献できることを伝える。多くをひき出すのに苦労した。多くの投票をいただき、とてもうれしい。読者の皆さまの自然環境保全に対する意識の高さが感じられた。

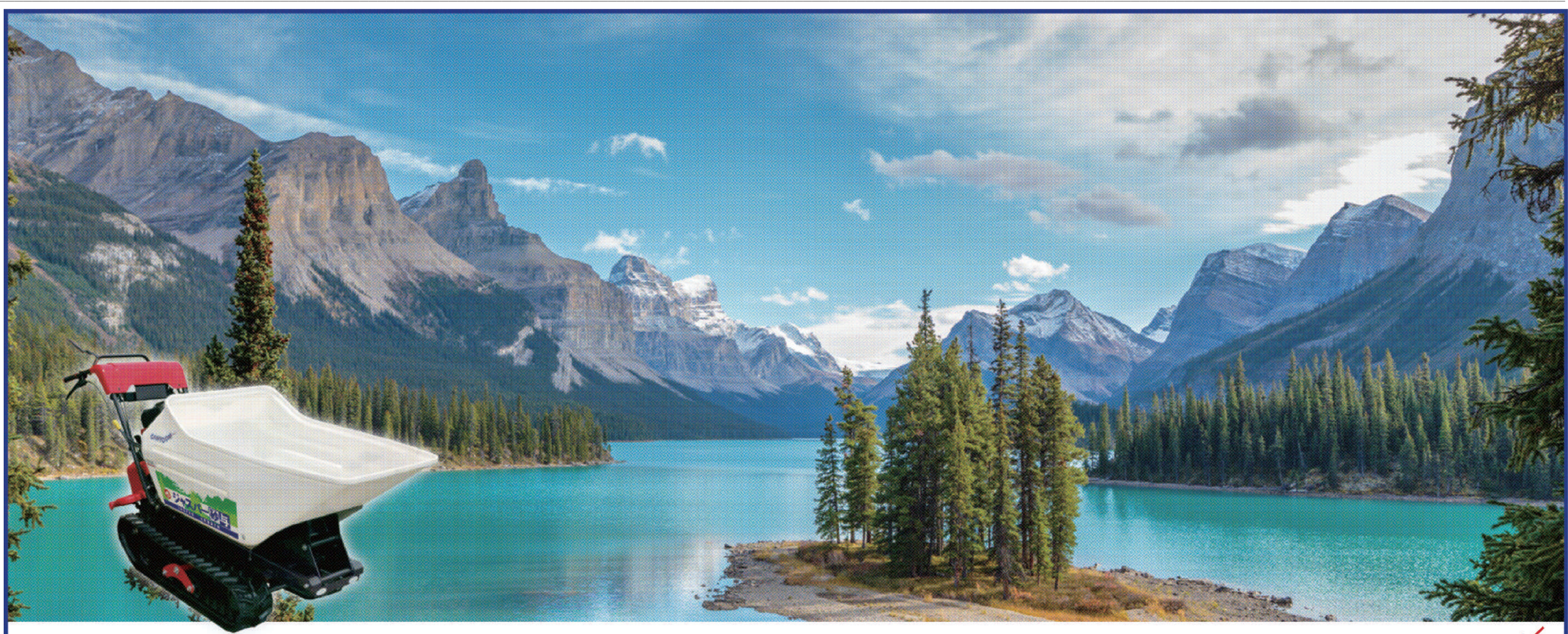
当社は中期経営計画で「地球環境との共生 Planetary Health」を掲げる。今後も多くの事業者とサーキュラーエコノミーや気候変動対策につながるグリーン保険を開発していきたい。

喜びの声  
をひき出すのに苦労した。多くの投票をいただき、とてもうれしい。読者の皆さまの自然環境保全に対する意識の高さが感じられた。



三井住友海上火災保険の「燃やさない保険(衣料品循環費用補償特約)」は、衣料品循環費用を補償する保険だ。豊田通商の繊維事業部と連携して開発した。従来、工場火災などで煙のにおいがついたり、水にぬれた衣料品は、廃棄されていた。だが用途を変えれば利用価値のあるものもある。

火災保険のオプションでこの保険を付けると、リサイクル業者へ運ぶ費用や加工費用を保険金で補い、再利用を促す。商品名は、衣料品を燃やさずに循環させる意味を込めてつけた。大量廃棄(アパレルロス)の問題解決に貢献したい考えだ。



# あなたが届きたい、未来がある。

Rolaの詳細はこちら!




**NEW!!** 薄箱自動梱包機

# Rola

明日の梱包を担う **Innami** 株式会社印南製作所 〒120-0047 東京都足立区宮城1-12-22 TEL:03.3912.2976 FAX:03.3919.6654 印南製作所で検索!

## アイデアネーミング賞

### Rola 印南製作所



印南製作所(東京都足立区、印南英一社長の「Rola(ローラ)」は、薄箱に対応する自動梱包機だ。幅広いサイズの箱のテープが箱の形に沿うように折り返すことで底面まで封をする。小型で安価な価格を実現。電子商取引(EC)市場の拡大に伴い、全国一律送料で郵便受けに届けられる薄箱の需要増加に対応する。

**喜の声** 社長 印南英一氏  
B2C(対消費者)にも販売を狙おうと堅苦しくない名前を考えた。昔は船に女性の名前を付ける風習があった。ローラと名付け新しい船で航海に出るような気持ちで表現した。機械に多数搭載しているローラ1から名前を取り、テープでローリングして梱包するという意味も込めた。受賞をきっかけに販路拡大につなげたい。

### オトノハ 日本環境アメニティ




日本環境アメニティ(東京都港区、一色伸浩社長)は、植物の成長を参考に開発された。反射音を調整した音響拡散体「オトノハ」を開発技術部 八並心平氏

**喜の声** 八並心平氏  
オトノハは「散乱性能」や「取り扱える容易さ」に使用できる場面の多さ」に加え、名前にもこだわりを持つ。音響拡散体自体の認知度がない中、植物が開発の原点であることや、音に関する製品であることが覚えられやすいように名付けた。名前や商品ともに、反射音の重要性について広く知ってもらいたい。

## スタイリッシュネーミング賞

### MILATERA 千住金属工業



千住金属工業(東京都足立区、鈴木良一社長の「MILATERA(ミラテラ)」は、低温ハンダ付け技術の総称。カーボンニュートラル(温室効果ガス排出量実質ゼロ、CN)は各種電子機器製造においても達成すべき目標の一つだ。

**喜の声** 山本忠夫氏  
MILATERA(ミラテラ)は、未来Tera(地球・大地)を照らすという思いが込められている。CNに貢献する低温ハンダ付け技術としてのブランドネームであり、海外での展開も見据えアルファベット表記とした。

広報宣伝部 シニアサプリーダー 山本忠夫氏

### トワイライトグラム TOPPANデジタル



TOPPANデジタル(東京都文京区、坂井和則社長の「トワイライトグラム」は、専用の器具や知識を持たない一般消費者でも目視で文字や絵などの画像が現れる。潜在的な出現しない場合、偽物であると判断でき、容易に真贋判定できる。

**喜の声** 島村純一氏  
本製品「トワイライトグラム」のネーミングは社内関係者による公募を経て選定された。選定においては、製品の色合いを黄昏(Twilight)時の空色を確保する際に行う「傾ける」という行動を賞賛にタビが沈む地平線を望む様に、それぞれ見立てられることが決め手となった。

## DECON 協和ホールディングス

### キリン 上々 焼酎ソーダ キリンビール



キリンビールが2023年10月に発売したRTD(フタを開けてそのまま飲むアルコール飲料)「キリン 上々 焼酎ソーダ」は、焼酎の本格的な風味でありながら「米麹抽出物」や「食塩」などを加えて焼酎の特徴を引き立てている。

**喜の声** 高橋祐介氏  
スタイリッシュなネーミングを受賞でき、大変うれしく思う。「キリン 上々 焼酎ソーダ」は心置きなくお酒を楽しむみたいと思ってお客さまに、いつでも心穏やかな幸せを感じてもらい、気分上々な生活に貢献することを目指すブランド。本格焼酎をソーダと合わせたスタイリッシュな飲み方の提案として、幅広いお客さまに届けたい。

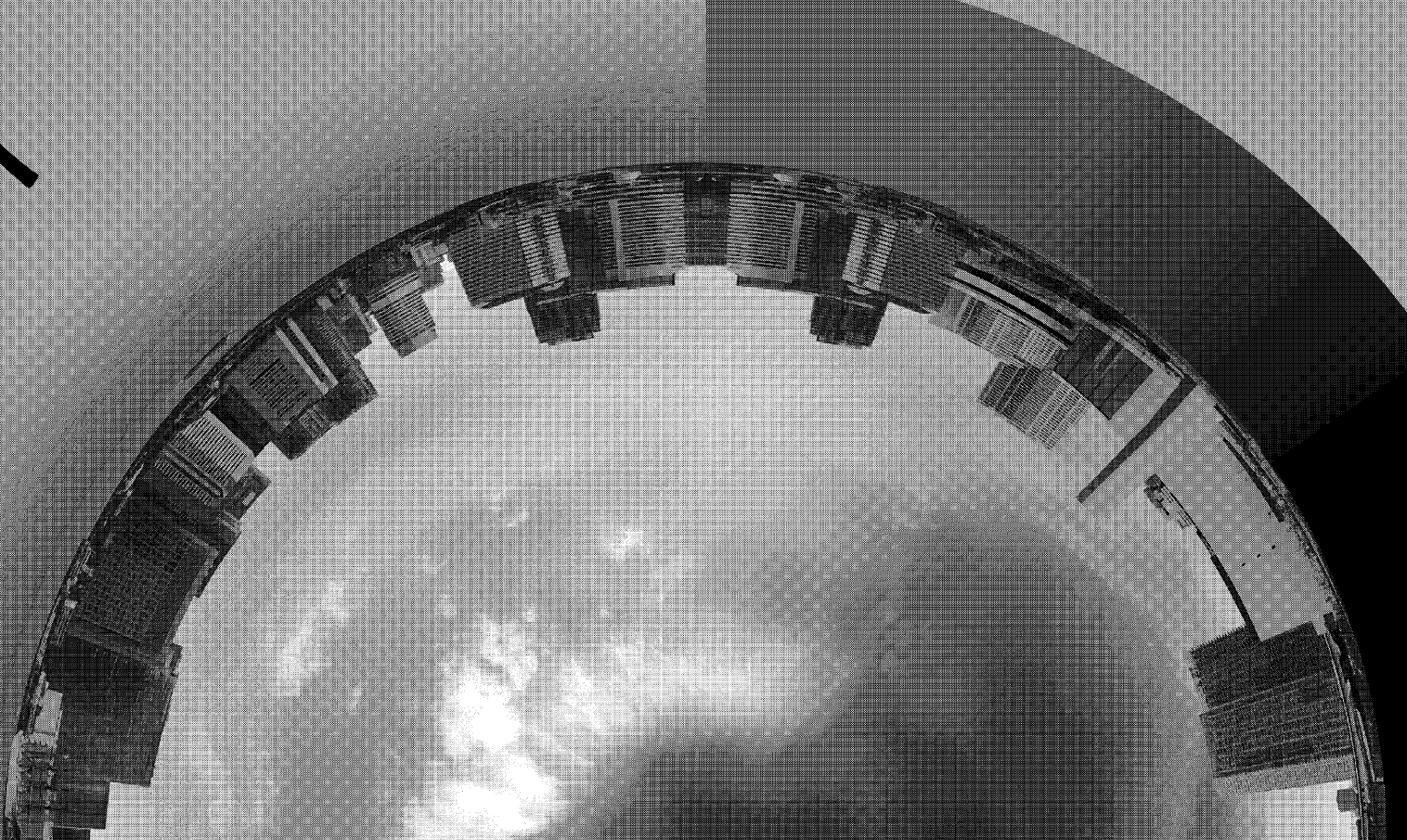
### DECON 協和ホールディングス



協和ホールディングス(東京都渋谷区、立松和也社長の「DECON(デコン)」は心と体の状態を整えるセルフケアブランド。アルミニウム製ボトルで環境に配慮したミネラルウォーター「kairu(カアラ ミチル)」や、火を使わずに温熱効果を発揮するお灸「coloro(カラーココロ スイキユウ)」などを展開する。

**喜の声** 立松和也氏  
デコンはデコン(再構築)という意味から名付けた。心と体が満たされより良い生活を送るため、次のスタンダードとなる価値を込めた。アルミボトルを採用したミネラルウォーターはプラスチックによる環境汚染やサイキエノミー(循環経済)を見据えた。環境を守り、次世代につながるよう努力を続ける。

# Δt80°Cが つなぐ未来へ



## SMIC 千住金属工業株式会社

時代の移り変わりと共に変化するソルダリングのニーズ、その答えが、SMICの低温ソルダリングソリューション「MILATERA(ミラテラ)」です。

従来より融点約80°C低いSMICの低温はんだ「MILATERA」がめざすのは、モノづくりが人にも、環境にもやさしくなる未来です。温度を下げることで、減らせるものがある。だからSMICの「MILATERA」は、未来にプラスになるマイナス。

届けたいのは、企業と社会の未来を明るく照らす、次世代の実装技術です。

www.senju.com

# あいこ 持続可能な世界を、太陽光発電で。



この世界はいつしか、勝ち負けを競うのが当たり前になってしまった。  
「本当の幸せってなんだろうか」  
今、この競争社会を生きる誰しもが考えたことがあるのではないかな。

自分たちの世代だけが勝つ？  
自分たちが犠牲になって、次の世代が勝てばいい？  
どちらも勝つ薔薇色の未来をがむしゃらに掴み取る？  
どれも違うような気がする。

誰も負けな、ずっと続いていくという幸せの形があるかもしれない。  
私たちは、太陽光発電がそんな未来の実現を可能にすると信じている。  
いきなりは無理かもしれないけれど、少しずつ広げていく。  
だって負けさえしなければ、きっとこの世界は続いていくから。

未来とピース。



協和ホールディングス  
お問い合わせはこちら



## ユーモアネーミング賞

もし、中小企業が7日間でメタバースを作ったら。

### テックウェイ



テックウェイ(東京都中央区、瀬尾博文社長)の中小企業向けメタバース(仮称「メタウェイ」)を作った。メタウェイは、仮想空間を最短7日間で構築する。仮想空間内に広場やセミナールームを事前に用意し、要望に合わせて掲載物や建物を追加する。展示会やセミナーでの利用が多いほか、書道の勉強会にも使われた。ウェアラブルデバイスで動くため、通常のデジタル機器でメタウェイが使える。

**喜びの声** インパクトのある名前です。中小企業(DX)に貢献できると考えた。今回の受賞は大変光栄に思う。メタバース業界は2020年のコロナ禍に、顧客企業の社員交流向け仮想空間を作ったことをきっかけに参入した。最近メタバース人気が一巡し、注目度が下がりましたが、業界全体が発展するように盛り上げていきたい。

代表取締役社長 瀬尾 博文氏

### ひんやりユック

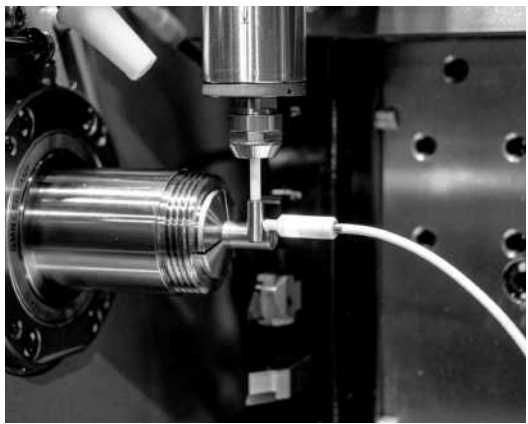


サンコー(東京都千代田区、山光博康社長)の「ひんやりユック」はリユックサックに冷却プレートとファンを取り付け、夏でもひんやり涼しく、背中が蒸れにくい。冷却プレートは、冷たい水を注ぎ、ポンプで循環させる。充電はUSB給電方式で、ケルビンライトも搭載している。リユックサックの再利用もできる。椅子の背もたれに固定して使うこともできる。リユックサックの再利用もできる。椅子の背もたれに固定して使うこともできる。リユックサックの再利用もできる。椅子の背もたれに固定して使うこともできる。

**喜びの声** みんなで集まってネーミングを考える。新規分野や世の中になかった商品が多く、わかりやすい商品名が必要で、「ひんやりユック」もそう考えた。プレートもリユックサックを使った。リユックサックの再利用もできる。椅子の背もたれに固定して使うこともできる。リユックサックの再利用もできる。椅子の背もたれに固定して使うこともできる。

執行役員 塚 晋介氏

### 絶縁同芯



アイ・ティー・ケー(岐阜県羽島市、岩田真太郎社長)の「絶縁同芯」は小型複合加工機の探針(プローブ)を装着し、加工対象物(ワーク)に触れると通電し、主軸の位置を高精度に加工したのがポイントだ。ワークに接触しLEDが光った時点の主軸位置から、ずれを簡単に計算できる。命名では、中心が同じ「同心」と、治安のため見回りをする江戸時代の町方「同心」をかけた。

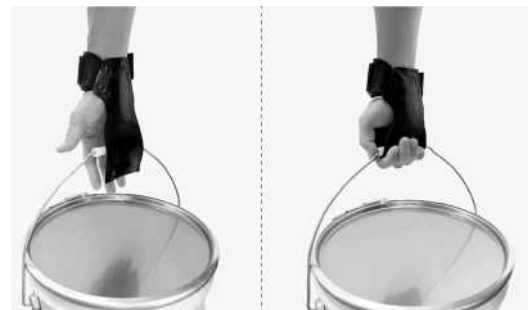
**喜びの声** 「絶縁同芯」は加工特性が異なるセラミックスとステンレスを同心状に継いで外周を高精度に加工したのがポイントだ。ワークに接触しLEDが光った時点の主軸位置から、ずれを簡単に計算できる。命名では、中心が同じ「同心」と、治安のため見回りをする江戸時代の町方「同心」をかけた。

会長 岩田 勝美氏

## インパクトネーミング賞

### NIGIRIST

#### グラウンドデザイン研究所



グラウンドデザイン研究所(福岡市東区、木塚勝典社長)の工事現場用工具「NIGIRIST」は、握りやすさ、耐久性、操作性を兼ね備えた。握りやすさを高めるために、握り部分にシリコン製の巻き付け部分を、持ち物や道具に巻き付けて使う。握りやすさを高めるために、握り部分にシリコン製の巻き付け部分を、持ち物や道具に巻き付けて使う。

**喜びの声** 土木や建築、製造の現場の省力化を図るという製品の一つとして開発した。現場で握る仕事をするユーザーへのリスベクトから、NIGIRISTと人を表す接尾語「IST」をつないだ。握ることで重量を手首に分散し軽減するという製品特徴を簡潔に一言に込めた。使い方がわかりやすく、力強さも伝えることができたと思う。

開発チーム新製品開発担当 藤本 大貴氏

大賞	ビジネス部門1位	生活部門1位
<p><b>サントリーの「こだわり酒場のタコハイ」</b> についてのコメント</p> <p>CMを見た時からネーミングの響きが頭に残り、買ってみたいという気持ちになった</p> <p>名前が可愛いので手に取ることが多かった</p>	<p><b>キャニコムの「ジャスパー砂与」</b> についてのコメント</p> <p>カタカナと漢字の組み合わせが秀逸</p> <p>性格や兄と妹の設定があるところに愛を感じた</p>	<p><b>ゼブラの「ピタン」</b> についてのコメント</p> <p>由来と機能がぴったり一致している</p> <p>短い言葉で表現していて、目に留まりやすく覚えやすい</p>
(30代女性)	(40代男性)	(60代男性)
(20代男性)	(30代女性)	(30代女性)

「読者が選ぶネーミング大賞」過去4回の受賞ネーミング

第33回			第31回		
受賞名	ネーミング	企業名	受賞名	ネーミング	企業名
大賞	りんごブラッサムまさお	キャニコム	大賞	アラフォー傾子	キャニコム
ビジネス部門1位	卓つくん	サンデン・リテールシステム	ビジネス部門1位	パパっとバーテーション	京阪紙工
ビジネス部門2位	表面タモツ君	NMC	ビジネス部門2位	ミズヲメ	豊和工業
ビジネス部門3位	ネオマザール	ソディック	ビジネス部門3位	マイクルジョーダン	岩田鉄工所
生活部門1位	日産サクラ	日産自動車	生活部門1位	Foot Luck (フットラック)	新和
生活部門2位	わすれターン	アイ・ティー・ケー	生活部門2位	のんたっち君	テクノプラス
生活部門3位	3大疾病 3充マル	日本生命保険	生活部門3位	ICE Tee	アトリエケー
第32回			第30回		
受賞名	ネーミング	企業名	受賞名	ネーミング	企業名
大賞	アサヒ ビアリー	アサヒビール	大賞	NEW in 1	日本生命保険
ビジネス部門1位	ど冷えもん	サンデン・リテールシステム	ビジネス部門1位	山もつとジョージ	キャニコム
ビジネス部門2位	やまびこレインジャー	キャニコム	ビジネス部門2位	ワンタッチャブル	岩田鉄工所
ビジネス部門3位	NEWNO (ニューノ)	SMFL みらいパートナーズ/三井住友ファイナンス&リースグループ	ビジネス部門3位	FOUR SAFETY	三井住友海上火災保険
生活部門1位	ネコレット	宇都宮工業/大和ハウス工業	生活部門1位	スマ保険	太陽生命保険
生活部門2位	あんしんわんさん介護R	東京海上日動あんしん生命保険	生活部門2位	ないよりマシボード	井口機工製作所
生活部門3位	マツダ★デラックス WMOA (ウモア)	ファーマフーズ	生活部門3位	ミートイン成田	平山建設